

Fogging Method



ワック導入施設をウェブサイトでご案内

当社ウェブサイトにて、患者様向けにワック導入眼科を検索出来るサービスを行っております。クリニックの基本情報等を掲載した、簡単な紹介ページもご用意しております。ワック導入または買い替えの際は、是非ご登録ください。また、製品情報やコラムも掲載しておりますので、当社ウェブサイト是非ご覧ください。

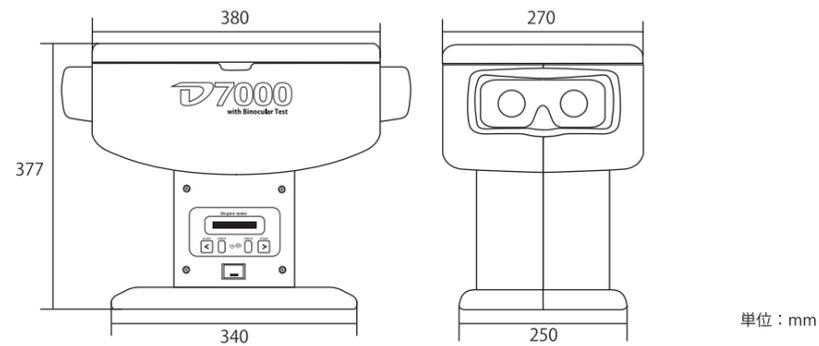
* 眼科検索サービスは、登録をご希望された施設のみ掲載しております。

ワック
ウェブサイト



woc.co.jp

寸法図



別売品について

専用検査記録用紙 (100 枚セット)、通院カード (100 枚セット)、本体カバー、シリコン額当

製品概要

一般名	両眼視検査装置
販売名	WOC D7000
機器分類	一般医療機器 (クラス I)
届出番号	25B2X00012000007
視標移動範囲	近方 -1D ~ 遠方 +3D
訓練スライド数	6 種類自動チェンジ
訓練・検査時間	訓練モード 5 分タイマー、検査モード 2 分タイマー
標準検査視標	眼位検査 (マドックス)、立体視検査 (フルーツ)
寸法	(幅) 466mm (高さ) 377mm (奥) 270mm
重量	約 9.6kg
付属品	電源ケーブル、取扱説明書、添付文書、本体カバー、専用記録用紙、通院カード
定格電圧	AC100V 50/60Hz
定格電力	0.25VA

安全に関するご注意

ご使用前に、「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

■ 水平で安定した場所でご使用ください。■ スライドはホルダーの奥まで挿入し、水平な状態でご使用ください。左右が歪んでいると両眼視が出来ません。■ レンズ、スライドフィルムには素手で触れないでください。■ D5000 用スライド No.20 以降は D7000 でもご使用頂けますが、専用とは上下のサイズが異なるため、少し小さくなります。■ 両眼視検査は操作パネルに向かって、右側に眼位検査、左側に立体視検査がそれぞれ標準でセットされています。■ 仕様、価格、デザインなどは予告なく変更する可能性があります。■ カタログと実際の製品色とは、印刷の都合上異なる場合があります。

発売元：

WOC®
ワック販売株式会社
京都市伏見区下鳥羽北ノ口町 64
☎ 075-623-4511
ワックホームページ
<http://www.woc.co.jp>

製造販売元：

nicōja
日光精器株式会社
滋賀県近江八幡市馬淵町 2660

ご用命は：

2025 年 8 月現在



両眼視簡易検査装置 WOC D7000
Flicker Stereo Scenes & Binocular test
SINCE 1970

立体風景を5分眺めるだけ 「遠くを見る力」を養う

屈折検査前の調節緊張緩和や、若年層の近視化対策、PC・タブレット等による疲れ目対策など、雲霧法*を短時間で効率よく行います。また、最新型のD7000は、初の「両眼視検査モード」を搭載致しており、斜視のスクリーニングや企業健診など、更に活躍の幅が広がりました。

* 雲霧法とは、わざとピントが合わない状態にするため、凸レンズを20～30分装着させ、余分な調節を取り除いてから屈折検査を行う方法。



D7000
with Binocular Test

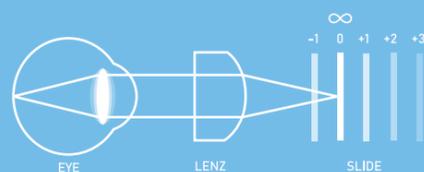
両眼視簡易検査装置 WOC D7000
届出番号 25B2X0001200007

雲霧効果を高める3つの原理

1. 遠方視

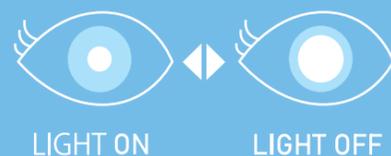
風景スライドをレンズの焦点に配置することで、眼に入る光を平行光線にしています。それにより無限遠方を見ていると同様の状態になり、近業で近くに調節した目を遠くに戻します。

また、-1D～+3Dの間を前後移動しますので、1mの近方から、+3Dの遠視側まで雲霧することが可能です。



2. 点滅運動

風景スライドが瞳孔の生理的反応に合わせて点滅します。それにより、瞳孔の散瞳・縮瞳運動を促し、長時間の近業で緊張した瞳孔や、毛様体筋を運動させる働きがあります。また、消えた状態から風景が現れることで、自然と「見る」効果が高まります。



3. 平行視

左右の眼の正面に、それぞれ別々のスライドが設置されており、それを脳で融合して立体にしています。両目がまっすぐ平行に見る状態は、遠くの風景を見ているのと同じ状態ですので、勉強やスマホなど、近く見続けることで、内寄りになった視線をまっすぐに促します。



雲霧 MODE

点滅する立体風景を5分間眺めて、雲霧を行うモードです。遠方視・点滅運動・平行視の3つの理論で、効率よく雲霧が可能です。長時間の近業等で、過度に緊張した調節の弛緩を促し、視力の安定をはかります。1m (-1D)～無限遠、さらに+3Dの遠視側まで、風景が移動しますので、軽度の遠視眼も雲霧可能です。

明るく大きく高画質に

光源を従来の電球から、明るく長寿命のLEDに変更しました。また風景がデジタル高画質フィルムになり、大きく鮮明になりましたので、より快適に雲霧が可能です。

* 出荷時には右上の標準スライド6種がセットされており、自動で切り替わります。
* 風景サイズが小さくなりますが、D5000用のスライドもD7000にて使用可能です。



前モデル D5000 との風景画像比較イメージ

NEW 両眼視検査 MODE

当社両眼視スクリーナー「BET」でご好評を頂いていた、両眼視検査視標の中から、最も使用頻度、ご要望が多かった眼位検査（マドックス）、立体視検査の2種類を標準で搭載しております。ワック訓練中でもワンボタン（長押し）で、検査モードに切り替え可能です。検査結果は専用記録用紙に記入するだけです。どなたでも簡単に検査が行えます。

D7000 専用記録用紙 (標準)

Date: 年 月 日 氏名

見え方を記入		判定
眼位 (マドックス)	1. あいうえおかきくけこせ	1. 正常
	2. 十字	2. 外斜位
	3. 縦線	3. 内斜位
	4. 横線	4. 上下斜位
	5. 斜線	※ 1目盛は両目で2プリズムのレンズが必要
立体視	手前より (1) (2) (3) バナナ→スイカ→ブドウ	1. 正常 2. 異常

D7000では高画質訓練の他に、両眼視簡易検査、両眼機能検査が可能です。大視認鏡と同様に、左右セパレートされた視標が自然な両眼視検査を可能にします。見え方を患者様に確認して、上の表に記入してください。

眼位検査 (マドックス検査)
目視検査 (検眼・矯正用) で行ってください。縦の線が上のひらがなのどこにあるか、横の線が数字のどこにあるかを患者様に確認して、上の表に記入してください。上下斜位は「3」、内外斜位は「か」が正位です。

立体視検査
一歩引き出ている (手前に見える) フルーツの輪廓を患者様に確認し、結果をカッコ内に記入してください。正位はバナナ→スイカ→ブドウです。

WOC

眼位検査 (マドックス)

左右の目で見ている図が違い、融像をしないため、簡単に斜位を検出できます。縦の線が上のひらがなのどこにあるか、横の線が左の数字のどこにあるかを、記録用紙に記入するだけです。

立体視検査

視差のある3つのフルーツの奥行感覚から立体視を検査します。手前に浮き出してみえる順番を記録用紙に記入することで、正常か異常かを判定できます。

* 眼位検査：眼筋機能精密検査 立体視検査：両眼視機能精密検査

55年以上の信頼と実績

ワックは1970年に、眼鏡処方時に余分な調節を取り除く「雲霧法」を、より快適に効果的に行う目的で、奈良県立医科大学と当社創業者中川皓夫との共同開発で生まれました。以来50年以上、全国の眼科に導入されており、多くの患者様に「ワック」の愛称で親しまれております。「遠くを見る」と言う、シンプルで自然な行為を効果的に行うだけです。どなたでも安心して行えます。現在は、スマホなどの携帯機器の普及により、幼少期から近くを見続ける事が多く、ワックによる遠方視が益々注目されております。

